

# NECスピークス SP-NA540/SP-NA540W かんたん設定ガイド

はじめにお読みください

AM1-000763-004  
2008年1月

本ガイドは、本機をはじめとお使いになるときの操作を説明しています。取扱説明書とあわせて大切に保管してください。

- 本機を安全かつ便利にお使いいただくために、取扱説明書を必ずお読みください。
- 無線LAN機器や電子レンジの近くに本機を設置しないでください。子機が使えなくなることがあります。
- 子機は電波を使っているため、通話中に声が途切れたり雑音が入ることがありますが、故障ではありません。

## 本紙のながれ



## 2 子機の組み立て/設定をしましょう

取扱説明書→P.17

### 電池パックをセットする

- 電池パックのコネクタを差し込む
- 電池パックを取り付ける
- 電池カバーを取り付ける

### 子機を充電する

- 充電器を電源に接続する
- 子機を充電器に置く

### 子機の日時を設定する

- ダイヤルボタンで「X」または「Y」を選び、「ヒツケ」・「ジコク」を押す
- ダイヤルボタンで年月日・時刻を入力し、「ヒツケ」・「ジコク」を押す

## 3 親機を接続しましょう

取扱説明書→P.19

**1 ブロードバンド契約(常時接続)をされていますか?**

はい → **2** 今お使いの電話機はどちらに接続されていますか?

いいえ → 現在のままですと、ネットワーク機能をお使いできません。以下の環境が必要となります。詳しくは、BIGLOBE等のプロバイダにお問い合わせください。

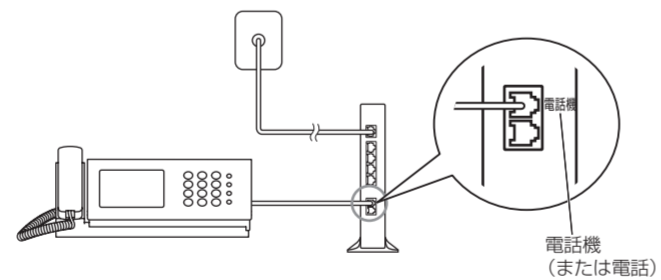
**【必要な環境】**

- ブロードバンド (FTTH/ADSL/CATVインターネット)
- ・プロバイダ契約 (常時接続) ・メールアドレス取得
- ルータ機能 (PPPoE接続のブロードバンドサービスの場合、ルータにPPPoE接続機能が必要です。)

環境が整いましたら、「2」におすすみください。環境が整うまでの間に、電話・ファクス・コピー機能をお使いになるときは、接続 **A** におすすみください。

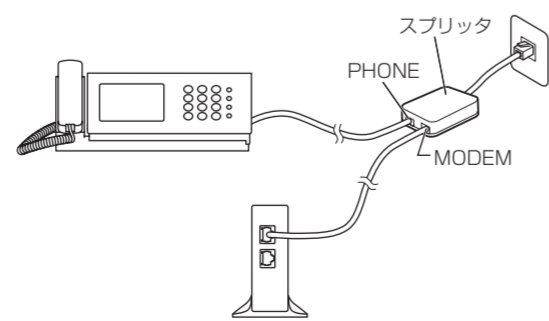
### 2 今お使いの電話機はどちらに接続されていますか?

**B** 光電話対応機器、スプリッター一体型ADSLモデム、IP電話機能付きADSLモデムなどの「電話機」または「電話」端子につながっている



接続 **B**

**C** スプリッターにつながっている



接続 **C**

### A 壁の電話コンセント(モジュラ式)につながっているとき

- 電話回線ケーブルをLAN端子に差し込まないでください。ピン折れ等により、接触不良の原因となります。
- 電話回線ケーブルの另一端を電話コンセントに接続する
- 電話回線ケーブルの另一端を電話コンセントに接続する
- 電源コンセント(AC100V)に接続する

→ 接続ができたなら **4** にすすむ

## 1 箱の中身をチェックしましょう

- 親機(本機)
- 受話器
- 子機(電池カバー付き)、□ 子機充電器電池パック
- 記録紙カセット
- ユーティリティソフト(CD-ROM)
- 電話回線ケーブル
- LANケーブル(緑カバー付き)
- 取扱説明書(別冊)
- かんたん設定ガイド(本紙)
- 消耗品 注文のご案内、補聴器対応用受話器 注文のご案内

※記録紙は添付されておられません。別途ご用意ください。

## B 光電話対応機器、スプリッター一体型ADSLモデム、IP電話機能付きADSLモデムなどの「電話機」または「電話」端子につながっているとき

- 受話器用コード、電話回線ケーブルをLAN端子に差し込まないでください。ピン折れ等により、接触不良の原因となります。
- 電話回線ケーブルを接続する
- 受話器を取り付ける
- LANケーブルの另一端を光電話対応機器等の「LAN」(または「PC」「パソコン」)の端子に接続する
- 電話回線ケーブルの另一端を、光電話対応機器等の「電話」または「電話機」などの端子に接続する
- 電源に接続する

→ 接続ができたなら **4** にすすむ

## C スプリッターにつながっているとき

- 受話器用コード、電話回線ケーブルをLAN端子に差し込まないでください。ピン折れ等により、接触不良の原因となります。
- 電話回線ケーブルを接続する
- 受話器を取り付ける
- LANケーブルの另一端をルータ等の「LAN」(または「PC」「パソコン」)の端子に接続する
- 電話回線ケーブルの另一端をスプリッターのPHONE(または「TEL」)端子に接続する
- 電源に接続する

→ 接続ができたなら **4** にすすむ

## 4 回線種別を設定しましょう

取扱説明書→P.21

電源に接続すると回線種別が自動的に選択され、接続した回線に応じてディスプレイに下記のメッセージが表示されます。

ブッシュ回線: 「PBIに設定しました」  
ダイヤル回線: 「DPIに設定しました」

ディスプレイに「回線設定して下さい」と表示されたときは、以降の手順で、回線種別を設定してください。

- 受話器用コード、電話回線ケーブルを接続して電源を入れると本機が自動で回線種別を設定しますが、下記の手順で「PB」または「DP」に設定したあとは、電源を入れ直しても自動で設定されません。
- ダイヤル回線を選択する
- 回線種別を選択する
- ダイヤル回線を選択する

## 5 親機の日時をセットしましょう

取扱説明書→P.21

回線種別の自動設定が終了すると、ディスプレイに「時刻設定します セットして下さい」と表示されます。現在の時刻を設定してください。

- 時刻設定
- 時刻設定

## 6 記録紙をセットしましょう

取扱説明書→P.22

記録紙をセットするときは、右記のように記録紙をさばいてセットしてください。

### カセットレス受信

ほとんどファクス受信やコピーをしない場合、普段は記録紙挿入口カバーを閉じて本機をコンパクトに利用し、必要なときのみ記録紙サポーターを使ってプリントすることができます。

- 記録紙挿入口カバーを開く
- 記録紙サポーターをいっばいまで起こす
- 記録紙セットレバーを押しながら、記録紙を挿入する

セット枚数: 5枚まで

### カセット受信

ひんぱんにファクス受信やコピーをする場合は、記録紙カセットをご利用ください。(取扱説明書→P.23)



